取扱説明書

Bluetooth

BT R1
ADVANCED
4人までのグループ通話対応モデル



HIGH DEFINITION SOUND BY RCF

MIDLAND®

※本体のバージョンアップ等により、
仕様が変更となる場合があります。

目次

特徴 4

安全にお使いいただくために 5

内容物の確認をしましょう（同梱品） 7

まずは聞いてみましょう 8

充電する 8
装着する 8
再生する 8

インターカム概要（操作モード） 9

インターカムモード 9
グループ通話モード 10

各部の名称 11

本機 11
仕様 11

電源について 12

充電 12
電源のON/OFF 12

ヘルメットへの取付 13

スピーカーを取り付ける 13
マイクを取り付ける 14
FMアンテナを取り付ける 14
ブラケットを取り付ける 14
マグネティックマウントを取り付ける 15
本機を取り付ける 16

操作モード 17

操作モードの切り替えかた 17
操作一覧表 18

ペアリングのしかた 20

インターカムモード（ペアリング） 20
グループ通話モード（ペアリング） 22
他社製インターカム（ペアリング） 23

操作のしかた 24

インターカムモード（通話） 24
グループ通話モード（通話） 25
他社製インターカム（通話） 26

スマートフォンやBluetoothデバイスとのペアリング 27
ペアリングのしかた 27
接続のしかた 28
発信・通話 28
その他の操作 29
スマートフォンの着信に応答するには 30
着信拒否 30
電話をかける 30
電話を切る 31
スマートフォン、ミュージックプレイヤーの音楽を聞く 31

FMラジオを聞く 32
FMラジオモードにする 32
FMラジオをON/OFFする 32
受信可能なFM局をサーチ 32
FM局を登録する 33
登録したFM局を聞く 33
FMラジオを使用しない 34
FMラジオの受信確認 35
FMラジオを聞きながらインターカム通話 35

その他の機能 36
AGC機能(ボリュームの調整) 36
音楽をシェアする(ライダーとパッセンジャー) 36
ボイスアクティベーション 38
BTアップデータ 39
BT PRO Setアプリ 39
BT Talkアプリ 40
ペアリング情報のリセット 41
工場出荷時の設定に戻す 42

こんなときは？ 43

スペアパーツの一覧表 44

特徴

- シングルコアシステム
- 大きな３つのボタンでかんたん操作
- RCF 高音質HDスピーカーでハイクオリティーな音質
- 周囲の雑音やスピードに応じボリュームを自動音量調整（AGC機能）
- 最大通話距離：1200m（インターカムモード時）/700m（グループ通話時）
  ※妨害電波が無く、相手が見通せる環境下
- 最大３台（MIDLAND製２台、他社製１台）までインターカムを登録
- 最大連続23時間使用（1対1のインカム通話時）
- ユニバーサルインターカム機能（他社製インターカムとの通話が可能）
- ４人同時に通話可能（グループ通話モード）
- Bluetooth デバイスとの接続
  ※スマートフォン、GPSナビ等のBluetooth搭載デバイスと接続できます。
- ミュージックシェア機能（ライダーとパッセンジャー）
- GPSナビと接続して音声案内
- ワイドFMラジオ対応（6局メモリー登録）
- インカム通話をしながらFMラジオが聞ける
- [BT PRO Setアプリ] でFM局の登録・チャンネル番号設定・イコライザなどの詳細設定が可能
- TELEC（無線設備の認証･試験機関）認証済み

安全にお使いいただくために

安全かつ効果的な取り扱いが行えるように、次の見出しを使用しています。
見出しの意味を十分にご理解の上、正しくお使いください。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容。

■シンボルマークの意味

このマークは禁止の行為であることをあらわします。	**このマークは指示を守ることをあらわします。**

故障かな？と思ったら、【こんなときは？】(P.43参照)に該当する症状がないかご確認ください。
それでも正常に動作しないときは、販売店にご相談ください。

⚠ 警告

本製品はオートバイ用のインターカムです。
本製品を道路上で使用する場合は、各地方自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従ってください。

大音量を聞きながら運転しないでください。
運転に必要な様々な音が聞き取れなくなり、重大な事故の原因となります。また、音に集中すると運転意識の低下につながります。

医療機器などの近くでは電源を切ってください。
Bluetoothの電波は微弱ですが、医療向け計測器、心臓ペースメーカーなどの近くでは使用を控えてください。

飛行機の中では使用しないでください。
電波が影響を及ぼし、事故の原因になる恐れがあります。

本製品を分解・改造しないでください。
感電や火災、やけどの原因になります。

本製品の内部に金属物、水などの液体、燃えやすい物質、薬品などを入れないでください。
回路がショートして火災の原因になります。

⚠ 注意

本製品から異臭や音がしたら、ただちに使用を中止してください。
そのまま使用し続けると、ショートして火災の原因になるおそれがあります。

高温多湿になる場所での充電、放置は避けてください。
発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となるおそれがあります。

長時間水がかかる場所で使用/保管または水没させないでください。また、本体が濡れた状態や濡れた手でマイクパーツや接続パーツの脱着をしないでください。本体内部に水が入った場合、出来るだけ早く電源を切り、よく乾燥させてください。
発熱、破裂、ショート、発火、感電、故障の原因となります。

⚠ 注意
本体に無理な力をかけないでください。 無理に力をかけると破損や故障の原因になります。
本製品を廃棄する場合は、各自治体の条例に従ってください。 内容については各自治体にお問い合わせください。

マグネティックマウント(マグネット式)について

マグネティックマウント(マグネット式)には、強力な永久磁石を使用しています。取扱いにはご注意ください。

⚠ 警告
磁石から安全な距離を保ってください ペースメーカー、植込み型除細動器、他のプロテーゼ、または他のデバイス機器の動作に影響を与える可能性があります。
磁気カード等への影響 クレジットカード、ATMカード、SIMカード、一般的な磁気カード、コンピューターメディア、ストレージデバイス、補聴器、スピーカー、機械式時計、コンパス、ラジオ、リモコン等の機器などへは遠ざけてください。
強力な引力があります 不用意に取り扱うと磁石との間に指や皮膚が挟まれ、けがを負う可能性があります。
腐食から保護するために薄いコーティングが施されています 衝突や強い圧力により、コーティングにひびが入ったり損傷したりする可能性があります。また、雨や湿気などに直接さらされると磁石が錆びる可能性があります。

リチウムイオン電池について

本機にはリチウムイオン電池を内蔵しています。

⚠ 注意
リチウムイオン電池は外部からの衝撃で内部ショートが発生する場合があります。 本機を落としたり、ぶつけたりしないよう、十分にご注意ください。

内容物の確認をしましょう（同梱品）



本機



スピーカー用スペーサー（2個）
※面ファスナー付き



スピーカー
（2個）



ワイヤーマイク
※面ファスナー付き



マグネティックマウント
（マグネット式）



アームマイク
※面ファスナー付き



ブラケット
（クリップ型）



低音用BASSクッション
（2個）



ブラケット
（貼り付け型）



USB充電ケーブル
（Type-C）



スペーサーゴム
（2種）

※上記はシングルパックの同梱品です。ツインパックには各2セットずつ同梱されています。
※仕様は予告なく変更となる場合があります。

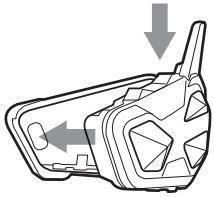
まずは聞いてみましょう

本機は、バイク用無線通信機器として、複数のライダーと会話や高音質スピーカーにて音楽を再生できます。

充電する (P.12参照)

本機を充電する。
付属のUSB充電ケーブルでパソコンまたは、USB充電器(別売)で充電します。本機の赤いランプが点滅します。(満充電：約2時間)

装着する (P.16参照)



1. **本機とマグネティックマウントを装着する。**
   本機を45°傾けてマグネティックマウントに端子側を挿入し、もう一方を近づけます。
   ※強力な磁石で安全に固定されます。
2. **マグネティックマウントとスピーカーを接続する。**

注意
- 本体をマグネティックマウントに完全に固定されていないと、脱落する恐れがあり危険です。装着は完全に行ってください。
- 強力な磁石で固定しますので、装着時に指の挟み込みに注意してください。

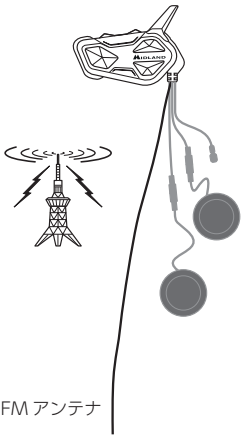
再生する (P.18参照)

■スマートフォンの場合

1. **コントロールボタンを約7秒押す。**
   赤いランプが点灯します。
2. **⊕ボタンを約3秒押す。**
   赤色青色LEDの早い交互点滅になります。
3. **スマートフォンのBluetooth設定をONにし、「MIDLAND BTR1」を選択する。**
   ※PINコードを要求された場合は(0000)を入力します。
4. **音楽を再生してみましょう。**

■FMラジオの場合

※右図のようにFMアンテナをしっかりと張った状態でお試しください。

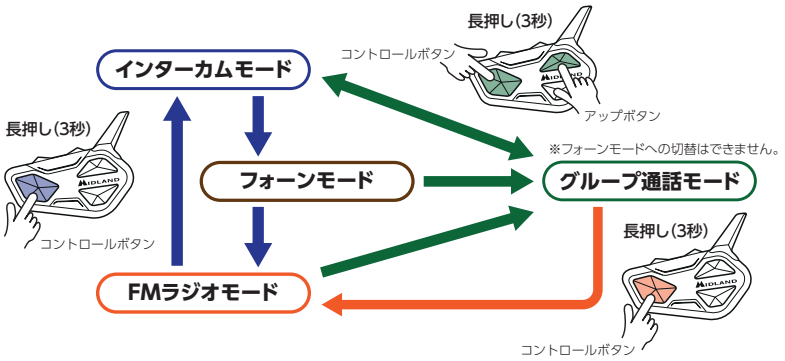


1. **電源を入れ、コントロールボタンを約3秒押す。**
   FMラジオモードに切り替わります。
2. **コントロールボタンを押す。**
   ラジオのON-OFFです。
3. **アップボタン(サーチアップ)、ダウンボタン(サーチダウン)を押して選局する。**
4. **FMラジオを聞いてみましょう。**

インターカム概要(操作モード)

■ 4種類の操作モード。(P.17参照)

いずれかのモードに設定して使用します。



インターカムモード

◆本機(BT R1 ADVANCED)は、MIDLAND製品2台、他社製品1台を登録することができます。
◆走行中、ご自分の好みの情報や音楽を聞き、必要な時にのみ会話をすることに適したモードです。
◆本機のボタンで、個別に話すことができる通信方式です。
◆1対1の通信方式にて使用します。
◆お互いが常に見える位置で使用することで、最善のパフォーマンスを発揮します。



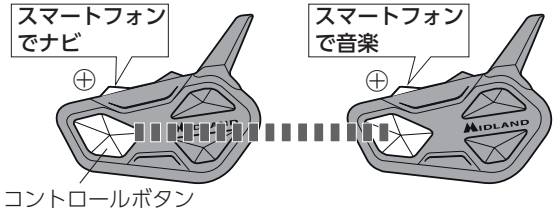
タンデム使用または
バイク2台で使用

個々に好みの音楽を聞き、必要なときに通話する。

※個々の最大通信距離は1200mです。

【ヒント】

- ⊕ボタンに登録されたスマートフォンの音声を個々に聞くことができます。
- インカム通話着信があった場合はスマートフォンの音声を中断し、会話をスタートします。



グループ通話モード

◆登録したメンバーと常に通話できるモードです。
◆最大４人までのグループ通話が可能です。
◆通話時は、ペアリングしているメンバーの通話が常に聞こえるモードです。
◆通話するたびにボタンを操作しないで、グループ皆で同時通話ができます。
◆４台中、特定の１台と通話することはできません。すべての回線がオープン状態が特徴です。
◆フォーンモードへの切替はできません。
※⊕ボタン、⊖ボタンに登録された機器は、グループ通話時では使用できません。
◆お互いが常に見える位置で使用することで、最善のパフォーマンスを発揮します。

バイク3台～4台で使用



例：3人でのグループ通話の場合



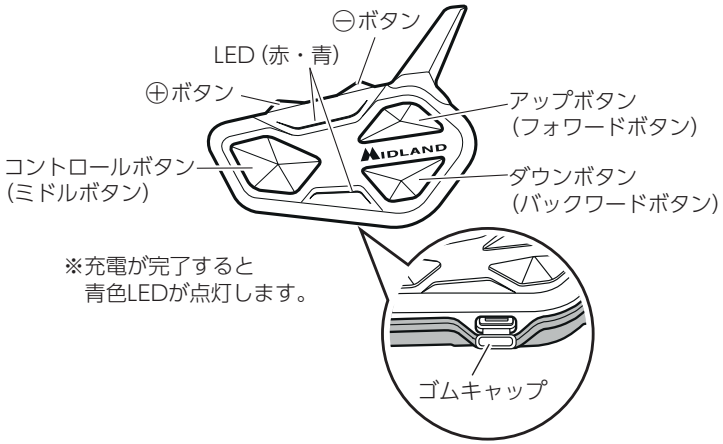
チェーン構成でペアリングを行った上で、グループ通話モードに設定してください。
※Bが切断するとAとCとの会話はできません。

※個々の最大通信距離は700mです。
※スマートフォンの登録は可能

各部の名称

本機

使用する前に本機を充電してください。(P.12参照)



注意

- USB端子のゴムキャップが、しっかりと閉まっていること確認してください。雨に濡れると、内部に水が入り故障の原因になります。濡れた場合は、本機をマグネティックマウントから外しゴムキャップを開けてよく乾燥してください。

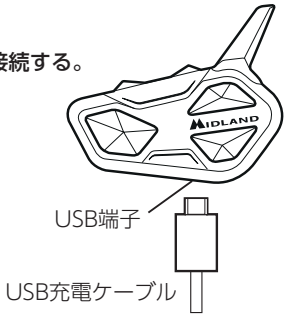
仕様

Bluetooth：Ver. 5.0 (HFP, HSP, A2DP, AVRCP)
最大通話距離：1200m(インターカムモード時)
　　700m(グループ通話モード時)
　　※妨害電波が無く、相手が見通せる環境下
防水機能：IPX6相当
システム：シングルコア
充電式リチウムイオン電池：連続 約23時間(インターカム通信)
充電時間：約2時間

電源について

充電

パソコンまたは別途USB充電器をご用意ください。



1. USB端子のゴムキャップを開けて、USB充電ケーブルで充電器と接続する。

※電源ONの状態でUSB充電ケーブルを接続した場合、電源が自動的にOFFになります。充電中に使用するにはUSB充電ケーブルを接続後、再度電源をONにしてください。

2. 充電器をコンセントに差し込んで、充電を開始する。

※充電が開始されると赤色LEDが点滅します。

※充電が完了すると青色LEDが点灯します。

※充電時間は約2時間です。ご購入時は約3時間かかる場合があります。

3. 本体からUSB充電ケーブルを外す。

4. ゴムキャップを閉める。

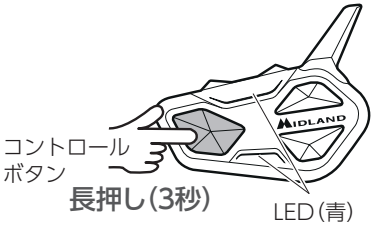
※ゴムキャップは、必ず閉めてください。USB端子に雨などが入り故障の原因になります。

電源のON/OFF

■電源を入れる

電源OFFの状態からコントロールボタンを青色LEDが1回点灯するまで約3秒間押す。

※電源がONになると青色LEDがゆっくりと点滅します。



注意

長押し続けると登録モードになり、赤い点灯となります。その場合、再度電源OFFからやり直してください。

■電源を切る

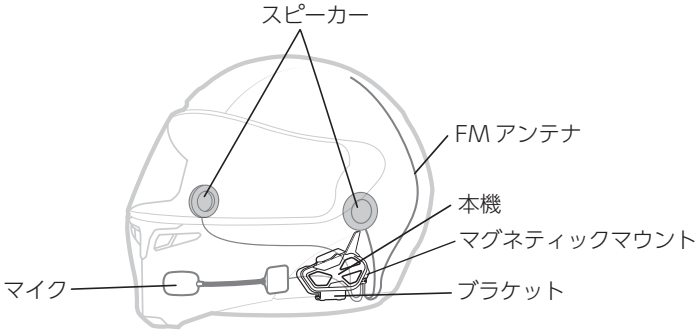
赤色LEDが3回点滅するまでコントロールボタンとダウンボタンを長押しする。

赤色LEDが点滅し電源が切れます。



ヘルメットへの取付

スピーカーは、取り付けるの位置で音の聞こえ方に大きく影響します。一部のヘルメットにはスピーカー用のスペースを、あらかじめ設けてある物がありますが、最適な場所に配置されているとは限りません。必ずスピーカーを正しく取り付けてください。また、必要に応じて付属のスペーサーを使用してください。



ヘルメット左側へ取付イメージ

スピーカーを取り付ける

ヘルメット内部の耳に当たる部分に付属の両面テープと面ファスナーテープでスピーカーを取り付けます。



最高の音の明瞭さを得るには、スピーカーを耳の中心に合わせて配置してください。

注意

- 取り付ける前に左右のスピーカーから音が出ていることを確認してください。
- 運転中に周囲の交通状況を聞けるよう、両耳を完全にふさがないように取り付けてください。

■低音用BASSクッション

イヤークッションを使用して、エクストラBASSサウンドをお楽しみいただけます。

※イヤークッションを装着されない場合でも、RCFサウンドを体感できます。

※ご使用のヘルメットによっては、取付スペースにうまく合わない場合があります。



マイクを取り付ける

マイクは2種類付属しています。ヘルメットタイプに適したマイクを装着してください。

■アームマイク



オープンフェースタイプ、フロントフリップタイプのヘルメットに適したマイクです。マイクの根元に付いている両面テープと面ファスナーテープで取り付けます。

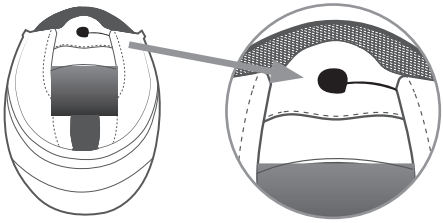
- 指向性の高いマイクを使用しています。マイクの部分が、装着時に口の前に来るように取り付けてください。風切りのノイズキャンセル機能を有効に活用できます。
- 白色のマークが口側に向くように取り付けてください。

■ワイヤーマイク



フルフェイスタイプのヘルメットに適したマイクです。マイクに付いている両面テープと面ファスナーで取り付けます。

- 指向性の高いマイクを使用しています。マイクの部分が、装着時に口の前にくるように取り付けてください。



FMアンテナを取り付ける

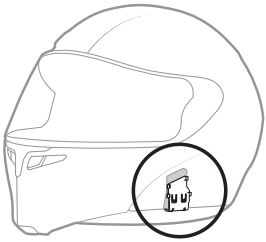
ヘルメット内部にピンと張った状態で取り付ける。

ブラケットを取り付ける

マグネティックマウントを取り付けるブラケットは2種類付属しています。
※取り付けは、貼り付け型ブラケットタイプをお勧めします。



(貼り付け型ブラケット)



(クリップ型ブラケット)

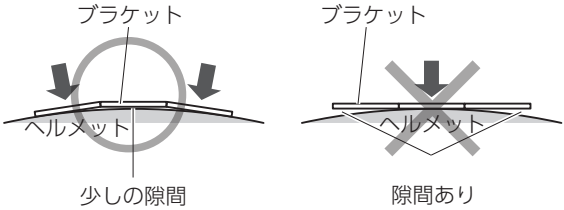
■貼り付け型ブラケットの取り付け

粘着シートで貼り付ける前に、本機をブラケットに取り付けて最善の取付場所の位置決めをしてください。

1. ヘルメットの取り付け部分から油分などの汚れを拭き取る。

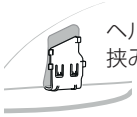
2. 貼り付け型ブラケットの粘着シートのフイルムをはがし、装着面に貼り付ける。

粘着シートの両端を装着面にできるだけ隙間の無いよう確実に取り付けてください。しばらくそのまま固定して、装着を完全にしてください。



■クリップ型ブラケットの取り付け

本体をブラケットに取り付けて、最善の取付場所の位置決めをしてから取り付けてください。



■スペーサーゴムの使用

貼り付け型ブラケットと同じ形のスペーサーゴムが2種類同梱されています。
必要に応じてお使いください。
スペーサーゴムは、ヘルメットとのぐらつきを抑えるため(隙間を埋める)の部品です。

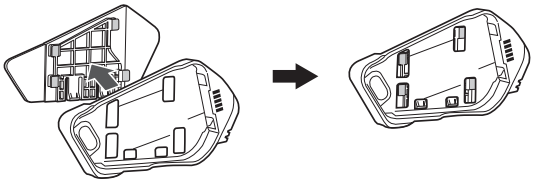


注意

ブラケットは、あらゆる装着テストを基に設計されていますが、本体のヘルメットからの脱着に伴う事故、破損、損失、故障は、保障範囲から外れます。十分注意して取り付けてください。

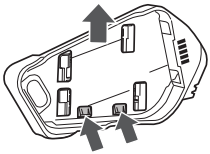
マグネティックマウントを取り付ける

マグネティックマウントをブラケットに取り付けます。ブラケットのフックを合わせて“カッチ”と音がするまで下にスライドします。



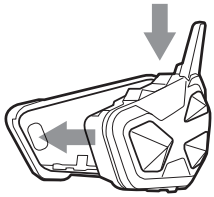
■取り外すには

先の細いものでフックを押し、上にスライドします。



本機を取り付ける

本体を45°傾けてマグネティックマウントに端子側を挿入し、
もう一方を近づけます。本体が強力な磁石で安全に固定されます。

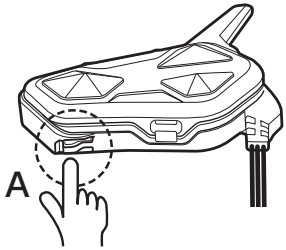


注意

- 本体が完全に固定されていないと脱落する恐れがあり危険です。装着は完全に行ってください。
- 強力な磁石ですので装着時、指の挟み込みに注意してください。

■取り外すには

図(A)部分を押して、本体を引き出します。
※無理に外そうとするとマグネティックマウントの根元が折れたり、
端子部が破損したりする要因となります。



操作モード

■インターカムモード

インターカム通話(個別通話)のモードです。
コントロールボタン、アップボタン、ダウンボタンに登録した相手と通話します。
※インターカムをペアリングするとインターカムモードへの切り替えができます。(P.20参照)

■グループ通話モード

2～4人での同時通話をするときに使用するモードです。
※全員がアップボタンまたはダウンボタンにペアリングをすると、グループ通話モードへの切り替えができます。(P.22参照)

■フォーンモード

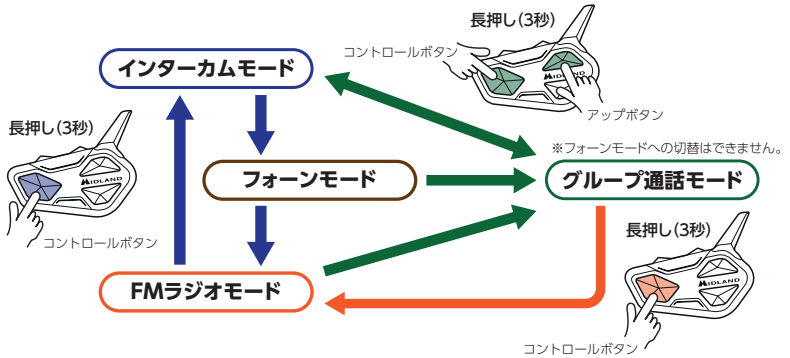
スマートフォンの応答や音楽、ナビなどBluetooth接続機器を聞くことができるモードです。
※スマートフォン/ミュージックプレイヤー等をペアリングするとフォーンモードへの切り替えができます。
※電話機能を使用する場合は、自己の責任において、十分安全性を確保した上でご使用ください。

■FMラジオモード(ワイドFM局対応)

FMラジオを聞くモードです。ラジオ局をサーチすることができます。
※6局までメモリー登録できます。
対応周波数 76～108MHz

操作モードの切り替えかた

コントロールボタンを約3秒間押す毎に操作モードが切り替わります。また、コントールボタンとアップボタンを同時に長押しすると［グループ通話モード］に切り替わります。音声ガイダンスでモードを確かめながら、操作したいモードに変更してください。



※操作モードが切り替わる毎に「インターカム」「フォーン」「FMラジオ」とアナウンスされます。
※スマートフォンやナビなどのBluetooth機器がペアリングされていないと
フォーンモードの音声案内がアナウンスされません。
※本体の電源投入時にモードが音声でアナウンスされます。
また、⊕と⊖ボタンを同時に押すと現在のモードがアナウンスされます。
※グループ通話モードからフォーンモードへの切替はできません。



操作一覧表

モード＼ボタン		コントロールボタン	アップボタン	ダウンボタン
インターカム		**短押し**：MIDLAND製インターカムとの通話開始/通話の終了 **長押し**：モード切替	**長押し**：他社製インターカムとの通話開始	**短押し**：MIDLAND製インターカムとの通話開始/通話の終了 **長押し**：−
グループ通話		**短押し**：通話開始 **長押し**：モード切替	**短押し**：MIDLAND製インターカムとの通話開始/終了 **長押し**：−	**短押し**：MIDLAND製インターカムとの通話開始/終了 **長押し**：−
フォーン	スタンバイ中	**短押し**：音楽の再生 **長押し**：モード切替	【⊕ボタンにペアリングしたスマートフォン】 **短押し**：ボイスダイヤル発信または、発信操作のキャンセル **長押し**：リダイヤル発信（3秒長押し） 短縮ダイヤル発信（8秒長押し）	【⊖ボタンにペアリングしたスマートフォン】 **短押し**：ボイスダイヤル発信または、発信操作のキャンセル **長押し**：リダイヤル発信
	着信中/通話中	**短押し**：− **長押し**：モード切替	【⊕ボタンとペアリングしたスマートフォン】 **短押し**：着信の応答/通話の切断 **長押し**：着信の拒否	【⊖ボタンとペアリングしたスマートフォン】 **短押し**：着信の応答/通話の切断 **長押し**：着信の拒否
	音楽再生中	**短押し**：音楽の一時停止 **長押し**：モード切替	**短押し**：次の曲へ **長押し**：−	**短押し**：前の曲または、曲の先頭へ **長押し**：−
FMラジオ		**短押し**：ラジオのON/OFF **長押し**：モード切替	**短押し**：上方向のスキャン **長押し**：次のメモリー登録した局へ	**短押し**：下方向のスキャン **長押し**：前のメモリー登録した局へ

※長押し：ボタンを約3秒間押し続けてください。
※本機がペアリングされていない状態ではインターカムモードへの移行ができません。
（音声案内されません）
※⊕または⊖ボタンにBluetooth機器が登録されていないとフォーンモードへは移行できません。
（音声案内されません）

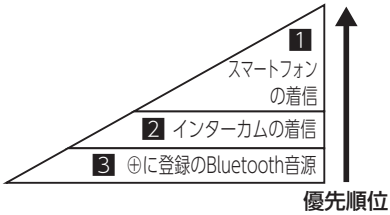
■各モードでの優先順位

本製品のインターカム通話およびオーディオソースは、次の優先順位に基づいて動作します。

1：スマートフォンの着信

2：インターカム着信

3：スマートフォン等の音楽再生もしくはFMラジオ再生



※⊕ボタンにペアリングされているBluetoothデバイスからの音楽再生中にインターカム着信または
スマートフォンで通話をすると、再生中の音楽は停止します。

ペアリングのしかた

- 1対1で通話できる【インターカムモード】と、4人までの同時通話ができる【グループ通話モード】があります。
- 使用するモードのペアリング方法に従って、ペアリングを行ってください。

※ツインパックは、既にコントロールボタンに登録済みです。シングルパックを2個、または追加でシングルパックを購入した方は、次のペアリング操作が必要です。また、グループ通話モードでご使用になる場合は、再度ペアリングを行う必要があります。

注意

通信距離は、見通しが可能な条件での最大値です。通信する相手が見える位置にて通信がお勧めです。

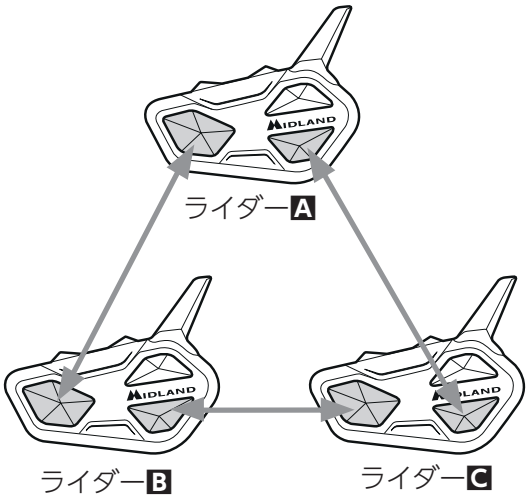
インターカムモード(ペアリング)

本機に3台(MIDLAND製：2台、他社製1台)までペアリングできます。

※MIDLAND製インターカムBT NEXT PRO, BT X2PRO S, BT X2PRO, BT X1PRO等とのペアリングも可能です。詳しくはホームページをご確認ください。

- 【BT R1とBT R1のペアリング】の登録方法で、MIDLAND製インターカムをペアリングすることもできます。
- 【他社製インターカムとペアリングするには】の登録方法で、MIDLAND製または他社製インターカムを1台ペアリングすることができます。

インターカムモード時の接続例



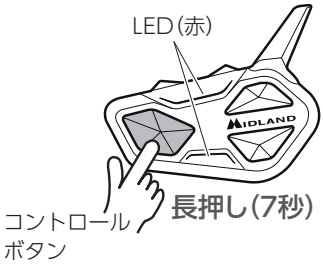
(例)ライダーAがコントロールボタンを押すと、ライダーBと通話できます。ライダーAとライダーBが通話している間、ライダーCは会話には入れません。

■BT R1 とBT R1 のペアリング

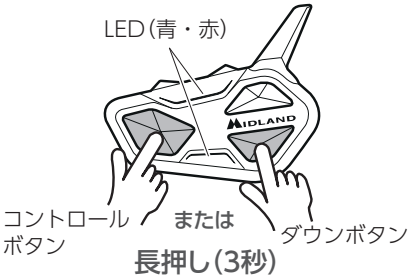
2台ともペアリング設定をします。

1. 本機の電源を切る。

2. コントロールボタンを長押し(約7秒)する。
赤色LEDが点灯しセットアップモードになります。



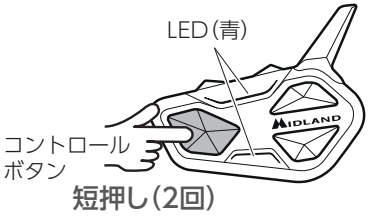
3. 登録したいボタン(呼び出しボタン)を長押し(約3秒)する。
ペアリングモードに入ると青色と赤色のLEDが
交互に点滅します。
コントロールボタン、ダウンボタンに登録できます。



※音楽をシェアする場合は、コントロールボタンに登録してください。(P.36参照)
※ツインパックに別の製品を登録する場合は、ダウンボタンを選択してください。既に登録済みのボタンを選択した場合は、登録が上書きされます。

4. ペアリング操作が開始されます。
ペアリングが完了すると、青色と赤色のLEDの点滅が終了し、赤色LEDが点灯します。
続けて別のBT R1またはMIDLAND製インターカムを登録する場合は、同様の手順を繰り返してください。

5. コントロールボタンを2回押して、セットアップモードを終了する。
青色LEDがゆっくり点滅し使用できる状態となります。



※電源をOFFにしてもペアリングを終了できます。

◆通話のしかたは、【インターカムモード(通話)】をご覧ください。(P.24参照)

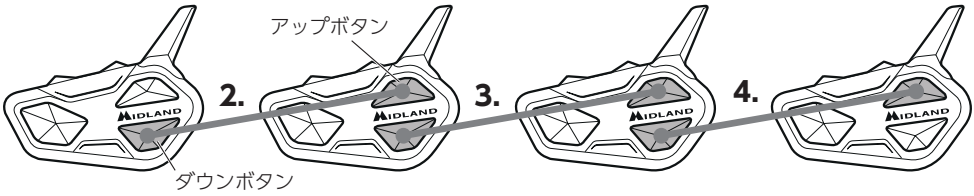
グループ通話モード(ペアリング)

■ペアリングのしかた

※ペアリングをリセットしてからこのペアリングを行ってください。(P.41参照)
既にペアリング情報が有る状態でグループ通話のペアリングを行うと、通話開始ができない場合があります。

4人での接続例(4機種ともBT R1)

※【BT R1とBT R1のペアリング】(P.21参照)の手順に従って、下図の様にチェーン構成でペアリングを行ってください。



1. **4機種のインターカムをグループ通話モードにする。**
2. **ライダーAのダウンボタンとライダーBのアップボタンをペアリングする。**
3. **ライダーBのダウンボタンとライダーCのアップボタンをペアリングする。**
4. **ライダーCのダウンボタンとライダーDのアップボタンをペアリングする。**

※ライダーAのアップボタンとライダーDのダウンボタンはペアリングしないでください。
※グループの人数が減りチェーン構成が途切れた場合は、再度ペアリングしてください。
※グループ通話モードはすべてのインターカムが常時通信しています。常に他の音声が聞こえます。
※上記接続例の場合、ライダーBが圏外になるとライダーAとCDは通話できなくなります。再度AとBをペアリングする必要があります。

◆通話のしかたは、【グループ通話モード(通話)】をご覧ください。(P.25参照)

他社製インターカム(ペアリング)

ユニバーサルインターカム機能で他社インターカム(1台)をアップボタンにペアリングできます。
※ユニバーサルインターカム機能は、MIDLAND製インターカムも登録することができます。

■ユニバーサルインターカム機能

インターカムとして他社製品を登録します。他社製品側からは、本機をスマートフォンとして認識します。ペアリング後は通常のインターカム通信として交信します。

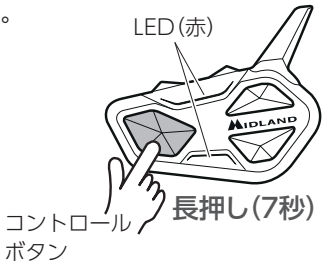
注意

- ペアリングさせる2台の機器のみ電源が入っている状態で行ってください。

■ペアリングのしかた

1. 本機の電源を切る。

2. 赤色LEDが点灯するまでコントロールボタンを7秒長押しする。
セットアップモードに入ります。



3. アップボタンを長押し(7秒)する。
青色と赤色のLEDが早い点滅から、ゆっくりした点滅へと変わりペアリングモードに入ります。
※LEDが早い点滅状態でボタンを離してしまった場合、電源をOFFにしてからやり直してください。



4. 他社製インターカムを本機とペアリングする。
①他社製品をスマートフォンとペアリングするのと同じ手順で操作します。
②自動的に登録操作が開始されます。
③本機と他社製品の登録が完了すると青色LEDがゆっくりと点滅します。
※他社製品にスマートフォンが登録されていると、ペアリング時、上書きされます。
※MIDLAND製インターカムを他社製品として登録する場合、スマートフォンのペアリング方法でペアリングします。
※詳しくは、他社製品の取扱説明書を参照してください。

◆通話のしかたは、【他社製インターカム(通話)】をご覧ください。(P.26参照)

操作のしかた

1. 本体の電源を入れ、ペアリングを完了する。(P.20参照)
2. インターカムモード(P.20参照)またはグループ通話モードにする。(P.22参照)

インターカムモード(通話)

■MIDLAND製インターカムと通話する場合

登録したボタン(アップボタン、ダウンボタン)を押して呼び出します。



※数秒後に接続完了のビープ音が聞こえ通話することができます。

通話を切るには

通話開始時と同じボタンを押します。
※ビープ音が聞こえ、インターカム通話を終了します。
※相手が切るとインターカム通話は終了します。

■ボイスアクティベーションで操作する場合

マイクに向かって話しかけるとインターカム通話を開始することができます。
※工場出荷設定はOFFになっています。(P.38参照)

注意
- コントロールボタンに登録されたMIDLAND製インターカムのみ、呼び出しが可能です。コントロールボタンに登録が無い場合はON/OFFの設定、機能の動作はできません。



通話するには

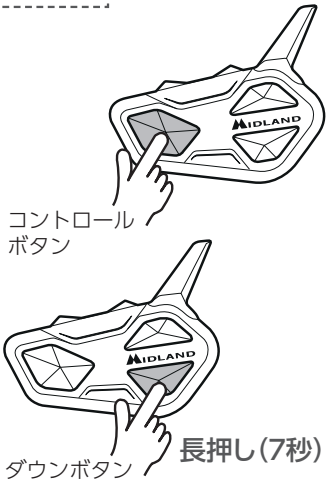
マイクに向かって話しかけます。
※数秒後に接続完了のビープ音が聞こえ通話することができます。

通話を切るには

登録したボタン(コントロールボタン)を押します。

ボイスアクティベーションを一時的に切り替えるには(ON/OFF)

ダウンボタンを「ボックス機能ON」または「ボックス機能OFF」とアナウンスされるまで約7秒間押します。
※ダウンボタンを長押しするたびにON/OFFが交互に切り替わります。希望した設定にならなかった場合は、再度ダウンボタンを長押ししてください。



※アップボタンまたはダウンボタンのみに登録がある場合は、ダウンボタンを長押ししてもボックス機能ON/OFFのアナウンスはされません。
※FMラジオモードでは、ラジオをOFFにしてから操作してください。

■通話中の呼び出しお知らせ機能

相手が通話中の場合、ビジー音がなります。

通話中、他のインターカムから呼び出しがあった場合

呼び出しがあったインターカムの番号がアナウンスされます。



アナウンス	通話ボタン
1	コントロールボタン
2	ダウンボタン

グループ通話モード(通話)

すべてのインターカムをグループ通話モードに設定します。(P.17参照)

注意

- ペアリングは、【グループ通話モード(ペアリング)】で行ってください。(P.22参照)
- グループ通話モードは、下記のことはできません。
  - ・フォーンモードへの切替
  - ・他社製インターカムを含めた同時通話
  - ・コントロールボタンに登録したインターカムとの通話
  - ・ボイスアクティベーション機能の使用
  - ・FMラジオの使用

■コントロールボタンを1クリックでグループ通話の開始

いずれか1台のコントロールボタンを1クリックでグループ通話が開始できます。
※グループ通話モードで登録されているアップボタンまたはダウンボタンを使用して、それぞれ個別にインターカム呼出しを行います。接続が完了した相手から順番に同時通話できます。



コントロールボタン

終了するには

アップボタンまたはダウンボタンを押すと、登録されている相手と通話を切断することができます。

■3台目を追加する場合

BT R1またはMIDLAND製インターカム(BT NEXT PRO, BT X2 PRO S, BT X2 PRO)を3台目に接続が可能です。



■4台目を追加する場合

MIDLAND製インターカム(BT NEXT PRO, BT X2 PRO S, BT X2 PRO)を追加してください。



他社製インターカム(通話)

■他社製インターカムの呼び出し

本機のアップボタンを長押し(約3秒)で呼び出します。



※数秒後に接続完了のビープ音が聞こえ通話することができます。

■インターカム通話を切る

アップボタンを押します。
ビープ音が聞こえ、インターカム通話を終了します。
※相手が切るとインターカム通話は終了します。

■他社製インターカムの操作

通話するには

リダイヤル発信と同じ操作をします。
※通話を切るには、スマートフォンの終話する操作と同じです。
※詳しくは、他社製品の取扱説明書を参照してください。

スマートフォンやBluetoothデバイスとのペアリング

スマートフォン/ミュージックプレイヤーとのペアリングは⊕ボタンを使用します。さらに、もう1台⊖ボタンにスマートフォンを登録できます。ペアリングが完了後、フォーンモードのアナウンスされます。

※スマートフォンに着信があった場合、着信を優先させるため、音楽の再生、FMラジオは中断されます。

※⊖ボタンに登録したスマートフォンは、発着信および通話が可能ですが、音楽等を聞くことはできません。音楽等を聞きたい場合は、必ず⊕ボタンに登録してください。

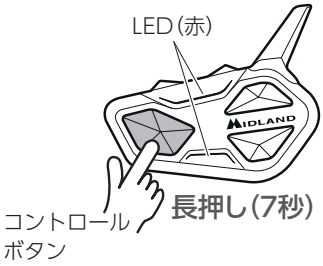
※⊕と⊖ボタンにそれぞれ1台のBluetooth機器を接続できます。

※⊕ボタンにA2DP/HFP対応のBluetooth機器を接続できます。
⊖ボタンにHFP/HSP対応のBluetooth機器を接続できます。

ペアリングのしかた

1. 本機の電源を切る。

2. 赤色LEDが点灯するまでコントロールボタンを7秒長押しする。
セットアップモードに入ります。



3. ⊕または⊖ボタンを長押し(約3秒)してペアリングモードにする。
※ペアリングモードに入ると青色と赤色のLEDが交互に点滅します。



- ⊕ボタン：スマートフォン/ミュージックプレイヤー
- ⊖ボタン：スマートフォン(電話発着信のみ)

4. スマートフォンなどのマニュアルに従ってBluetooth検索をONにする、またはペアリング状態にする。
※スマートフォンに本機が認識されると、[MIDLAND BTR1] と表示されます。

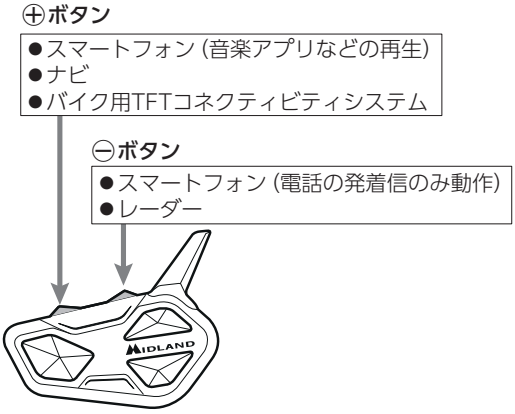
5. [MIDLAND BTR1] を選択する。

※PIN CODEを要求された場合は(0000)を入力してください。

※スマートフォンなどのBluetooth機器の登録方法および操作については、それぞれ付属のマニュアルを参照してください。

※登録が完了すると青色LEDがゆっくり点滅し、自動でペアリングモードから抜けて使用できる状態となります。

接続のしかた



■⊕ボタンへ接続された機器(音源)

インターカムと、⊕ボタンに接続された機器の音声を同時に聞く事はできません。インターカム、FMラジオの音声より優先度が高くスピーカーに出力されます。

■⊖ボタンへ接続された機器(音源)

バックグランド機能をONにするとHSP対応のレーダー等の音声(モノラル音声)をバックグランドで聞きながらインターカム通話が可能です。

発信・通話

■スマートフォンのAIアシスタント(Siriなどの機能の呼び出し機能)

アップボタンを単押し(1クリック)で呼び出すことができます。



※⊕ボタンにスマートフォンが登録されていること。

※フォーンモードに設定されていること。

※スマートフォンの仕様によっては動作しない場合があります。

リダイヤル機能を使用して発信

アップボタンをビープ音が鳴るまで長押しで、スマートフォンのリダイヤル機能を使用して発信します。



※最後に発信した番号へ再度発信します。

短縮タイヤルへ発信

2度目のビープ音がるまで長押しします。



※あらかじめ【BT PRO Setアプリ】で短縮ダイヤルの設定が必要です。(P.39参照)

ヒント

iPhoneの場合：アップボタンの単押しでSiriが立ち上がります。
「近くのコンビニを探して」→「そこまでナビをして」→ナビ開始「会社に電話して」→電話発信

その他の操作

フォーンモードの時、リダイヤル発信、着信応答、音楽を聞くなどの操作ができます。
フォーンモードにするには、コントロールボタンを「フォーンモード」とアナウンスされるまで長押し(約3秒間)します。
操作方法は【操作一覧表】を参照してください。(P.18参照)

スマートフォンの着信に応答するには

着信に応答する方法は２通りあります。

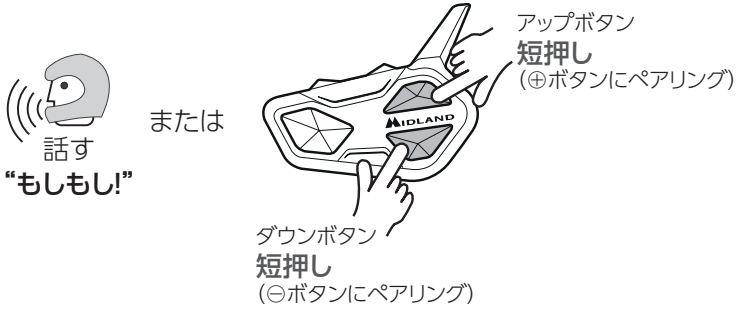
A：「もしもし」などとマイクに向かって話すと自動で応答できます。

※この機能は、着信音が３回聞こえたあと動作します。

※スマートフォンがこの機能サポートしている必要があります。

B：⊕ボタンにペアリングしたスマートフォンは、アップボタンを押す。

⊖ボタンにペアリングしたスマートフォンは、ダウンボタンを押して着信に応答してください。



着信拒否

着信に出たくない場合は、アップボタンまたはダウンボタンを“ピッ”と音が鳴るまで長押しします。

電話をかける

電話のかけ方は３通りあります。操作モードは、フォーンモードに設定します。

A：スマートフォンのSiri等の音声認識を起動して発信

アップボタンまたはダウンボタンを１クリック

※スマートフォンの仕様によっては動作しない場合があります。

※スマートフォンが音声認識機能に対応している必要があります。

※音声認識の精度は、スマートフォンの音声認識機能に依存します。

B：スマートフォンのリダイヤル機能を使用して発信

アップボタンまたはダウンボタンをビープ音が鳴るまで長押し

C：短縮ダイヤルで発信

アップボタンまたはダウンボタンを２度目のビープ音が鳴るまでさらに長押し

※あらかじめ【BT PRO Setアプリ】で短縮ダイヤルの設定が必要です。(P.39参照)

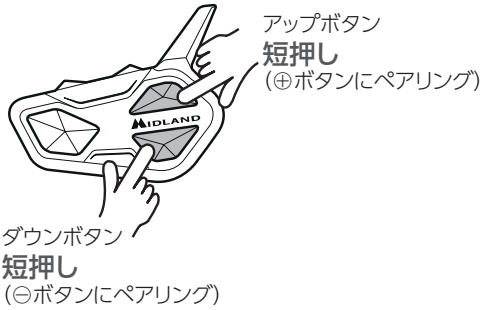
※短縮ダイヤルを１つ⊕ボタンに登録することができます。

電話を切る

通話中の電話の切り方は3通りあります。

A：相手が電話を切るまで待つ。（自動的に電話が切れます。）

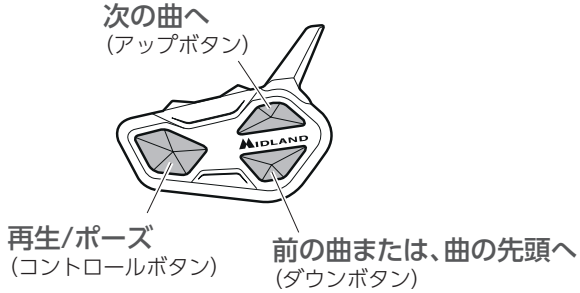
B：⊕ボタンにペアリングした電話の場合、アップボタンを、
⊖ボタンにペアリングした電話の場合、ダウンボタンを押して切る。



C：スマートフォンを操作して電話を切る。

スマートフォン、ミュージックプレイヤーの音楽を聞く

本機のボタンを使用してミュージックプレイヤーを操作できます。操作モードは、必ずフォーンモードにしてから操作してください。



※⊕ボタンに登録したスマートフォンの音楽のみ操作できます。
※音楽を再生中に着信があったりインターカム呼出されたりした場合は、音楽が中断されます。

FMラジオを聞く

FMラジオモードにする

コントロールボタンを約3秒間押し、操作モードをFMラジオモードにする。
本機でFMラジオを聞くことができます。



※操作方法は、【操作一覧表】を参照してください。(P.18参照)

■FMラジオモードでのインターカム通話

ダウンボタンに登録されている相手のみ、ボイスアクティベーション機能を使用してインターカム呼び出しができます。

FMラジオをON/OFFする

コントロールボタンを押してON/OFFを切り替える。
ラジオON：ホワイトノイズまたは受信している放送が聞こえます。
ラジオOFF：何も聞こえません。

受信可能なFM局をサーチ

1. **コントロールボタンを押してラジオをONにする。**
2. **アップボタンまたはダウンボタンを押す。**
   受信可能なFM局をサーチし、受信できる局で止まります。



※FM局をサーチしている間、無音状態になります。

FM局を登録する

FM6局までメモリー登録できます。

1. **コントロールボタンを押してラジオをONにする。**
2. **アップボタンまたはダウンボタンを長押しし、登録したいメモリー番号を選ぶ。**



※メモリー番号がアナウンスされるので、登録したいメモリー番号を選択してください。

3. **アップボタンまたはダウンボタンを押して登録したいラジオ局を探す。**
4. **受信中にアップボタンとダウンボタンを“ピッ”と音がなるまで同時に約3秒間押す。**
   選択したメモリーに登録されます。



※【BT PRO Setアプリ】でもメモリー登録することができます。(P.39参照)

登録したFM局を聞く

1. **コントロールボタンを押して、ラジオをONにする。**
2. **アップボタンまたはダウンボタンを長押しする。**

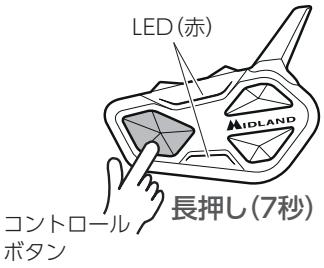


3. **メモリー番号がガイダンスされるので、選局したいメモリー番号までアップボタンまたはダウンボタンを長押しする。**

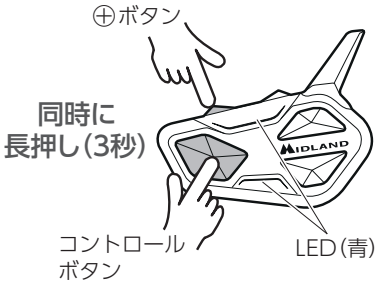
FMラジオを使用しない

操作モードの［FMラジオ］を選択できないように設定し、FMラジオを聞けなくします。

1. **本機の電源を切る。**
2. **赤色LEDが点灯するまでコントロールボタンを７秒長押しする。**
   セットアップモードに入ります。



3. **コントロールボタンと⊕ボタンを同時に３秒間押す。**

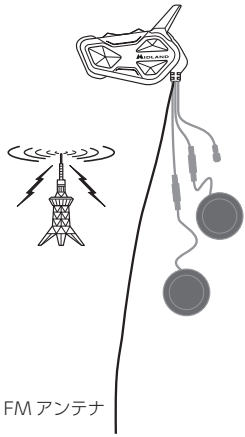


   青色LEDが３回点滅：FMラジオを使用しない
   青色LEDが１回点灯：FMラジオを使用する
   ※希望した設定にならなかった場合、コントロールボタンと⊕ボタンを再度同時に３秒間押してください。

4. **コントロールボタンを２回押す。**
   セットアップモードが終了されます。



FMラジオの受信確認



屋内ではラジオの電波が入りにくい場合があります。ヘルメットに取り付ける前に、屋外等でFMラジオの受信確認をお願いします。

1. **本機にマグネティックマウント、スピーカーを取り付ける。**
2. **操作モードをFMラジオモードにする。**
3. **FMアンテナを、しっかりと張る。**
4. **アップボタンを押す。**
   受信可能なFM局をサーチします。(P.32参照)
   ※FMラジオモードで何も音が聞こえない(無音)場合は、FMラジオがOFFになっている可能性があります。インターカムのコントロールボタンを一度押してFMラジオをONにしてください。

FMラジオを聞きながらインターカム通話

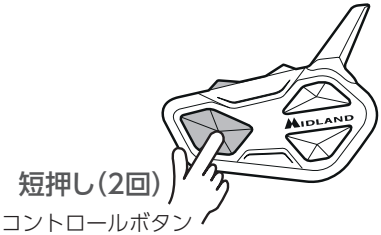
コントロールボタンにペアリングされた相手とFMラジオを聞きながらインターカム通話ができます。

■コントロールボタンにペアリングした相手を呼び出す

モードをFMラジオモードにします。

コントロールボタンで呼び出し

コントロールボタンを2回押す。



ボイスアクティベーション機能で呼び出し

ボイスアクティベーション機能をONにする。(P.38参照)

その他の機能

AGC機能(ボリュームの調整)

本機は環境に合わせ自動的にボリュームを調整します。
手動での調整は⊕または⊖ボタンを押してください。
※AGC機能により、車速度が速くなるとボリュームが大きくなります。

■設定のしかた

⊕と⊖ボタンを同時に3秒間押すと設定値がアナウンスされます。
- ON：「AGC ON」とアナウンス
- OFF：「AGC OFF」とアナウンス



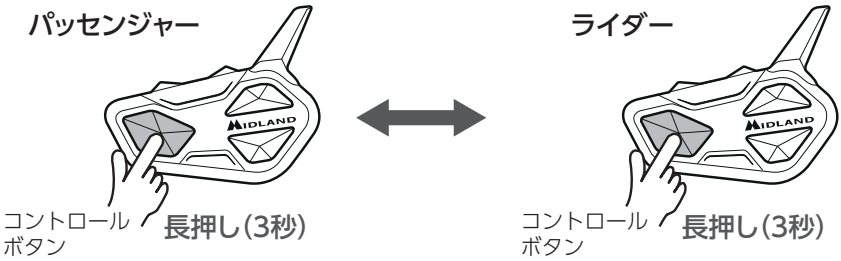
※希望した設定にならなかった場合、もう一度⊕と⊖ボタンを同時に3秒間押して設定してください。
※FMラジオモードでは、ラジオをOFFにしてから操作してください。

音楽をシェアする(ライダーとパッセンジャー)

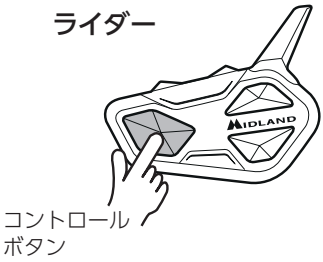
ライダーの聞いている音楽を、同時にパッセンジャーも聞くことができます。
※インターカム通話、電話で通話中に音楽をシェアすることはできません。
※シェアできるインターカムは、ドライバーのインターカムのコントロールボタンにペアリングされたインターカムのみです。
※シェア中のインターカムとの最大通信距離は10mです。

■シェアを開始する

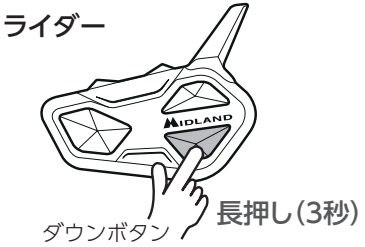
1. **パッセンジャー側でインターカムのコントロールボタンを3秒間押す。**
   インターカムモードまたはフォーンモードに入ります。
2. **ライダー側でインターカムのコントロールボタンを3秒間押す。**
   フォーンモードに入ります。



3. **ライダーのインターカムのコントロールボタンを押し、音楽を再生する。**



4. **ライダーのダウンボタンを３秒間押す。**
パッセンジャーと音楽をシェアが開始されます。



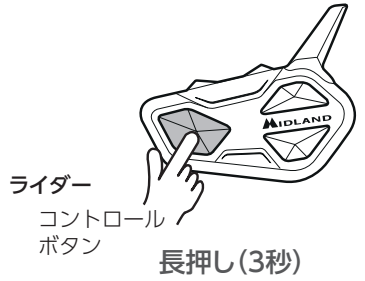
■シェア中に通信相手を呼び出す

ライダーまたはパッセンジャーのコントロールボタンを2回押すと、インカム通話呼び出しができます。
※インカム通話の呼出し後は、2台間のインカム通話が開始となります。(音楽のシェアは中断されます。)



■シェアを中止するには

ライダーのダウンボタンまたはスマートフォーンを操作して音楽を停止します。



ボイスアクティベーション

マイクに向かって話すとインターカム通話を開始することができます。

※工場出荷時はOFFです。



注意

- コントロールボタンに登録されたMIDLAND製インターカムのみ、呼び出しが可能です。コントロールボタンにインターカム登録が無い場合はON/OFFの設定や機能の動作はできません。

■設定のしかた(ON/OFF)

ダウンボタンを「ボックス機能ON」または「ボックス機能OFF」とアナウンスされるまで約7秒間押します。



※ON/OFFが交互に変わります。違った設定(ON/OFF)になった場合は、もう一度設定操作を行ってください。

※FMラジオモードでは、ラジオをOFFにしてから操作してください。

■インターカム通話するには

マイクに向かって話しかけます。

※数秒後にビープ音が聞こえ、インターカム通話が開始されます。

■インターカム通話を中止するには

コントロールボタンを押して中止します。また、通話をしない状態が約40秒間続くと自動的にインターカム通話を中止します。

■調整のしかた

ボイスアクティベーション機能は、周囲の環境音の影響を受けます。誤動作をした場合は、調整を行ってください。工場出荷時は、携帯着信「ON」インターカム発信「OFF」です。【BT PRO Setアプリ】で設定してください。(P.39 ページ参照)

BTアップデータ

付属のUSB充電ケーブルでパソコンと接続し、本機をアップデートします。
※本機を満充電で操作してください。

Windows/Mac版
http://www.midlandradio.jp/support/program.html

BT PRO Setアプリ

ファームウエアバージョンの確認や短縮ダイヤル、AGCのON/OFF、FM局の登録、マイク感度などの設定ができます。
設定方法：http://www.midlandradio.jp/dl/manual/BTMESHR_APP.pdf

BT PRO Setアプリのダウンロード・インストール

Google Play で手に入れよう

https://play.google.com/store/apps/details?id=com.midlandeurope.btsetapppro&hl=ja

App Store からダウンロード

https://apps.apple.com/jp/app/btpro-setapp/id1511695564

■Android

1. **本機が電源OFFの状態からコントロールボタンを約7秒間長押しする。**
   赤色LEDが点灯します。
2. **⊕ボタンを約3秒間長押しする。**
   青色/赤色LEDが点滅します。
3. **スマートフォンのBluetooth探索部分から、MIDLANDインカムを選択**
   ※2分以内にアプリを起動してください。2分以上経過すると、ペアリングができなくなります。その場合は、本機の電源をOFFにし、Step1から設定し直してください。

■iOS(iPhone)

1. **本機が電源OFFの状態からコントロールボタンを約3秒間長押し、電源ONにする。**
   青色LEDが点滅します。
2. **2分以内にアプリを起動する。**

BT Talkアプリ

BT Talkは距離・人数無制限を実現するMIDLANDのバイク通信用スマートフォーンアプリです。
スマートフォーンが距離・人数無制限のトランシーバーに様変わりします。

1. BTTalkアプリのダウンロード・インストール





https://play.google.com/store/apps/details?id=com.midlandeurope.bttalk&hl=ja





https://itunes.apple.com/jp/app/bttalk/id989746583?mt=8

2. BT R1とペアリングする。

スマートフォンは、⊕ボタンにペアリングしてください。

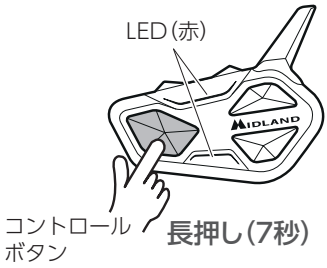
- スマートフォンの電話帳と連動して、相手の連絡先を探しご自分の連絡手段にあったグループを作成して一斉交信が可能となります。
- 同じアプリを持っている方の人数制限はありません。30人のグループでの会話も可能となります。
- パケット通信を使用して連絡をしていますので、スマートフォンのネットワーク範囲内では、距離無制限となります。
- スマートフォンの画面が、PTT(発呼)ボタンとなっています。
  ※別売の［ワイヤレスBTTボタン］を使用することをお勧めします。

ペアリング情報のリセット

※工場出荷状態にすると全てのペアリング情報はリセットされます。
※バッテリーが十分に残っている状態で行ってください。

1. 本機の電源を切る。

2. 赤色LEDが点灯するまでコントロールボタンを７秒長押しする。
セットアップモードに入ります。



3. ⊕と⊖ボタンを同時に約３秒間押し続ける。
※青色LEDが点灯し、接続機器情報のリセットが開始されます。
※ペアリング情報のリセットが終了すると、赤色LEDが点灯します。



4. コントロールボタンを２回押す。
※セットアップモードを終了し、ペアリング情報をリセットします。



工場出荷時の設定に戻す

※バッテリーが十分に残っている状態で行ってください。

1. 電源をOFFにする。

2. 赤色LEDが点灯するまでコントロールボタンを7秒長押しする。
セットアップモードに入ります。



3. コントロールボタン、アップボタン、ダウンボタンを同時に3秒間押す。
※青色LEDが点灯し、初期化が開始されます。
※初期化が終了すると赤色LEDが点灯します。



4. コントロールボタンを2回押して、セットアップモードを終了する。
※工場出荷時にすると全てのペアリング情報はリセットされます。



注意
工場出荷状態に戻すとペアリングや音声案内もリセットされ、FMラジオモードの音声案内のみとなります。再度ペアリングするとフォーンモードへ切り替わります。

こんなときは？

こんな時は？	ここを確かめてください
通話相手に、こちらの声が聞こえない	マイクが確実に取り付けられているか確認してください。
	マイクの白色のマークが口側に向いているか確認してください。
	マイクと口の間隔を５mm程度にしてください。
通話相手の声が聞こえない	音量を上げてください。
	キットが本体に正しく接続されているか確認してください。
スマートフォンと連動しない	本機の電源がONになっているか確認してください。
	本機が満充電されているか確認してください。
	スマートフォンが通話可能かどうか確認してください。
	スマートフォンのBluetooth機能がONになっているか確認してください。
	本機とスマートフォンのペアリングが正常に完了しているか確認してください。
過度の風切音	風の影響の少ない位置へマイクを移動させてください。
フォーンモードに切り替わらない	本機は、スマートフォン等のペアリングが無い場合はフォーンモードの音声案内が流れない仕様です。スマートフォン等のペアリング後に再度ご確認ください。
スマートフォンの音楽が本機で聞こえない	スマートフォンが本機の⊖ボタンへ登録されている場合は、音楽の音声は聞こえません(⊖ボタンは電話の発着信のみです)。ペアリング情報をリセットし(P.41参照)、再度⊕ボタンへペアリングしてください。(P.27参照)

スペアパーツの一覧表

名称	型番	商品
RUSHシリーズ アクセサリー フルセット	C1550	
RUSHシリーズ マウント 取付キット （2種入）	C1505	
RUSHシリーズ Type-C USB 充電ケーブル	C1508	
RUSHシリーズ マグネティック マウント	C1552	
RCF高音質 HDスピーカー （1個入）	C1509	
RCF高音質 HDサウンド オーディオキット	C1507	

名称	型番	商品
BT PRO フルフェイス用 ワイヤーマイク (スペア)	L1343	
BT PRO ジェットヘルメット用 ブームマイク (スペア)	L1344	
ジェットヘルメット用 マイクスポンジ (スペア)	84-01	
ワイヤレスPTTボタン	C1238	

総代理店：**株式会社 LINKS**
〒604-8025　京都市中京区下大阪町349-6 イシズミビル7F
info@linksofjapan.jp
http://www.midlandradio.jp

製 造 元：**Midland Radio Corporation**
https://www.midlandeurope.com/en_150/

www.midlandradio.jp

MIDLAND®

BT R1
ADVANCED

ポケットマニュアル

Bluetooth®

BTPRO SetAPP

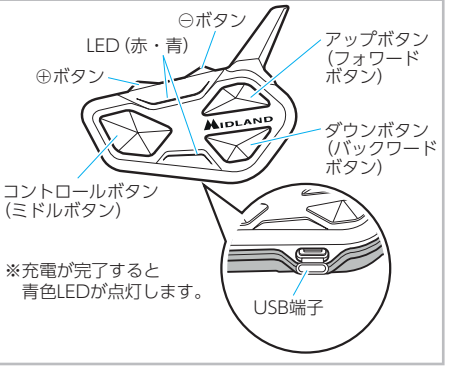
設定はアプリにお任せ



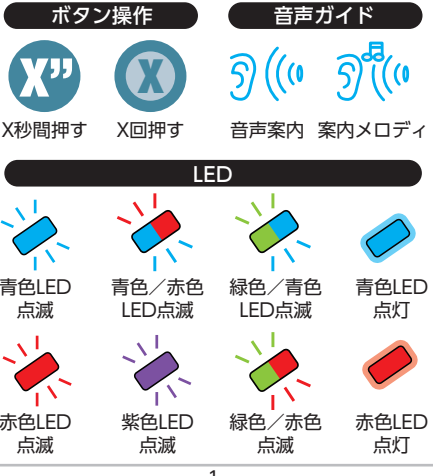
MIDLAND®
MOVING COMMUNICATION

はじめに

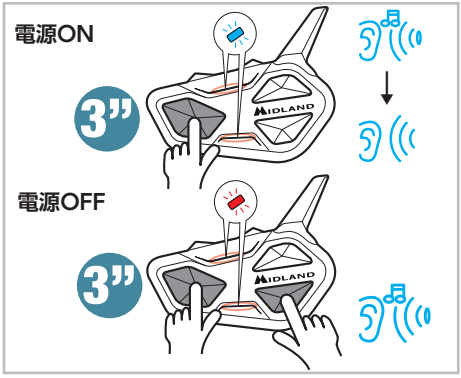
各部の名前



操作概要

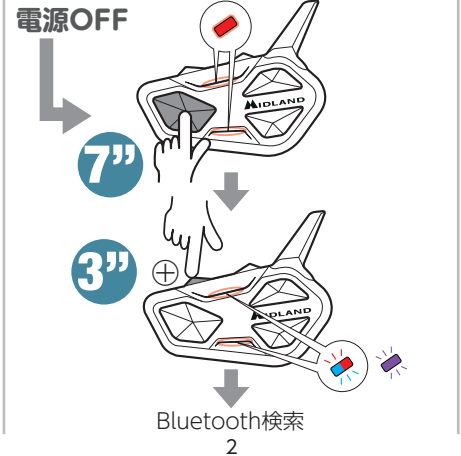


電源



ペアリング

スマートフォンの音楽を聴いてみよう

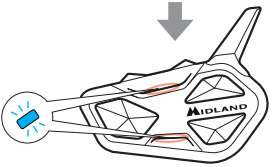


Bluetooth検索

※PIN CODEを要求された場合は(0000)を入力してください。
※「MIDLAND BTR1」を選択してください。



スマートフォン
携帯電話



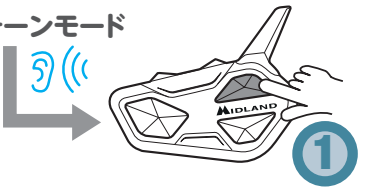
コントロールボタンを押して音楽を再生

※再生しない場合はスマートフォンなどのBluetoothデバイス側から操作してください。

音声認識機能を使ってみよう

例)Siriを使ってみよう

フォーンモード

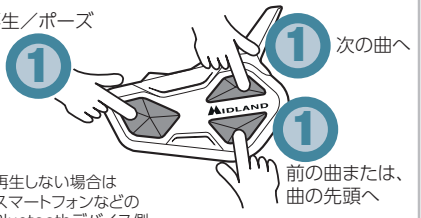


Siri等の音声認識を起動します。
※携帯電話の仕様によっては動作しない場合があります。

『近くのガソリンスタンドは?』
など



音楽再生中の操作



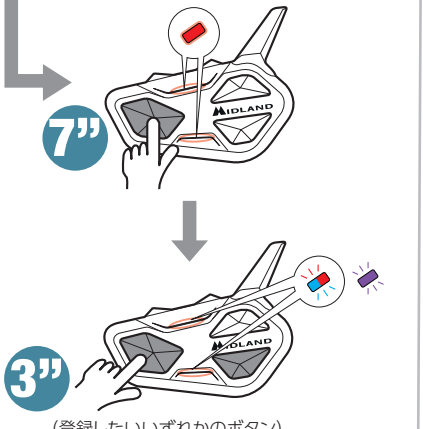
※再生しない場合は
スマートフォンなどの
Bluetoothデバイス側
から操作してください。

※音楽を聴いている最中に着信があったりインターカム呼出されたりした場合は、音楽再生が中断されます。

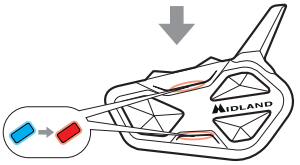
Bluetooth®インカムのペアリング

電源OFF

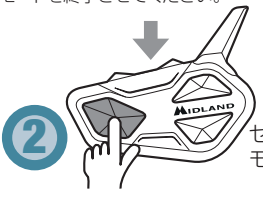
2台のBT R1 ADVANCEDをペアリングされる際の操作です。2台とも以下の操作を行ってください。



（登録したいいずれかのボタン）



※青色LED点灯後に赤色LEDが点灯した場合、セットアップモードを終了させてください。



インターカム通話する場合

インターカムモード



※ツインパックは、ご購入後、ペアリングすることなくご使用できます。

※コントロールボタンに登録した相手を呼び出します。(ボイスアクティベーション機能がONの場合)

電話

電話を受ける



着信中**“もしもし!”**
と話す

または





ボイスアクティベーション機能がオンの場合に
ご使用いただけます。

電話をかける

フォーンモード



スマートフォン　携帯電話
発信する

または



※携帯電話のリダイヤル
機能を使用します。

電話を切る



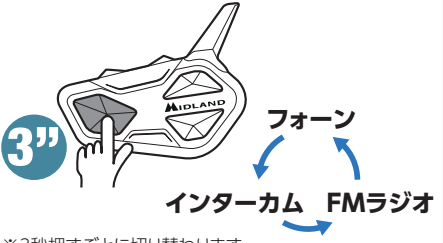
または



スマートフォン／携帯電話
電話を切る

モードの切り替え

3つのモード切り替え



※3秒押すごとに切り替わります。
※フォーンモードとインターカムモードは、対象デバイスを登録した時に現れます。

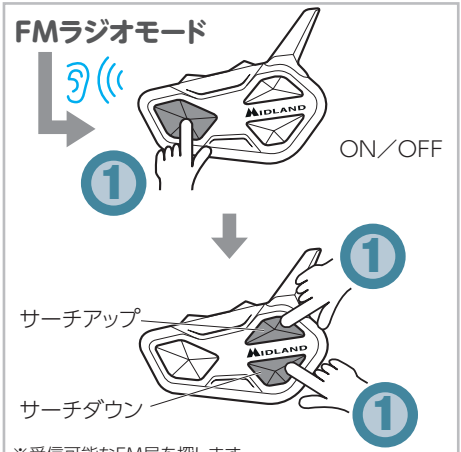
グループ通話モード



※アップボタンまたはダウンボタンにインカム登録（ペアリング情報）がある場合にグループ通話モードへ切り替えが可能です。
※グループ通話モードは、グループ通話用の設定が必要です。また、全員がグループ通話モードに設定する必要があります。
詳しくは取扱説明書をご覧ください。

http://www.midlandradio.jp
E-mail：info@linksofjapan.jp

FMラジオを聞いてみよう



※受信可能なFM局を探します。
※BT PRO Setアプリで6局のラジオ局が登録できます。
※付属のスピーカー、マイクのケーブルをFMラジオのアンテナとして代用しています。

スマートフォンからインカムの詳細設定の確認ができる

BT PRO Set APP

最新版のファームウエアに更新

アプリをダウンロード
android用　iOS用

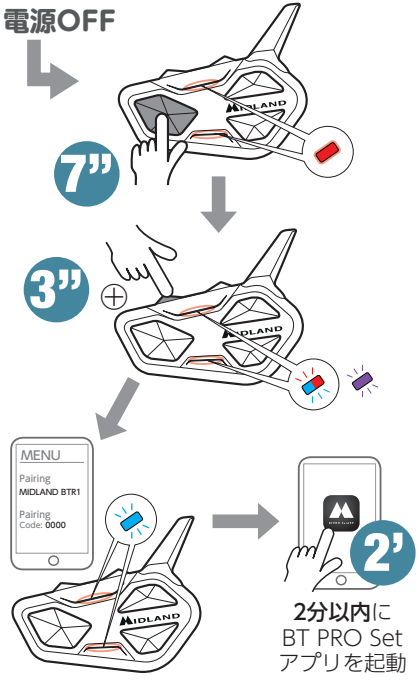
インカムとスマートフォンを接続する
ご使用方法はこちら

BT PRO Set APP

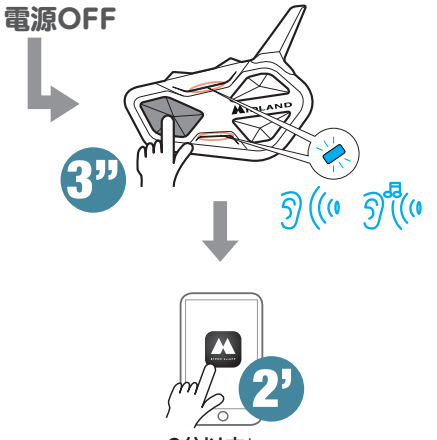
BT PRO Set APPでできること

- ファームウエアバージョンの確認
- FMラジオステーションの登録
- マイク感度設定

アプリの設定方法(android)



アプリの設定方法（iOS）



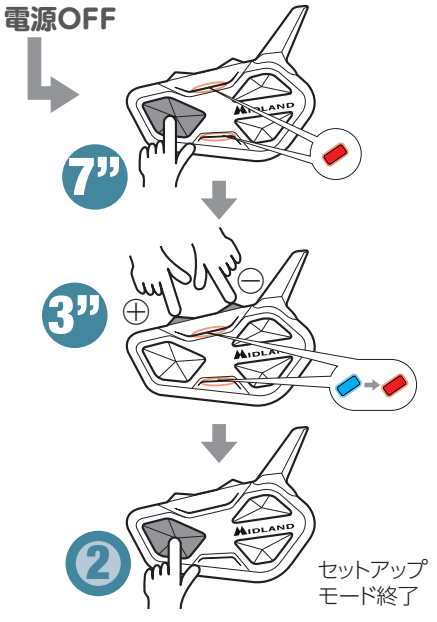
ご注意

※1　アプリ起動までに2分以上経過すると、ペアリングができなくなります。その場合は、インカムの電源をオフにし、最初から設定し直してください。

※2　この設定はアプリとの接続のための設定です。iOS デバイスの音楽アプリ等の音声を聴くには、別途インカムとスマートフォンのペアリングが必要です。また、⊕ボタンに別のAndroid端末を音楽視聴用としてペアリングできます。
詳しくは、商品取扱説明書をご覧ください。

リセット

Bluetooth®ペアリング情報のリセット



この操作後はインターカム・フォーンモードの音声案内は流れなくなります。再度ペアリングを行いますと各音声案内が流れます。

※⊖ボタンにペアリングされた端末はモノラル音声となります。
（例：電話の発着信のみ）